



くまぐみだより



2020年3月 尚徳福社会 坂戸保育園

「らいおん組になるんだ。」という進級に向けて気持ちが少しずつ変化してきている子どもたち。着替えや片付けをいつも以上に積極的に取り組んでいます。最近、ごみ集め当番をらいおん組さんと一緒に回っています。事務所に入る際には「ごみ集め当番に来ました。」と緊張しながら入る様子が見られます。進級に向けながらも残りのくま組での生活も大いに楽しみたいと思います。



～ひな人形つくったよ～



先日、ひな人形を作りました。保育者が見本を作っているところをみていた子どもたち。その段階から「ええ～絶対できないよ。」「これ、難しい。」と弱音を吐いていました。そして、みんなが作る番になり少数ずつで作っていくことにしました。ひな人形の体の部分を作るところでは「こう？あってる？」と一つ一つ確認をしながら作る姿が見られました。一つの部分が出来上がるたびに「出来た！」ととっても嬉しそうに笑う子どもたちでした。普段の製作よりも工程が少し多かったのですが、難しいけど楽しい！と言いながら進める姿が多くありました。そして、すべてが出来上がると「やった～出来た～」「かわいいー」など様々な感想が上がりました。出来上がった友達の作品を見て「上手だね」「かわいいね。」と褒め合う子どもたちでした。



～楽しかったね！なかよし交流会！！～

遠足に行かなくなったことを子どもたちに伝えると、「ええーいやだなあ…」と残念がる声。けれど、「その代わりにきりん組さんと楽しいことをやるよ！お弁当もお部屋で食べるよ！」と伝えると「お弁当は食べるの?!」「やったあ～」と納得してくれた様子でした。

そして迎えた当日。あいにくの雨でしたが、なかよしルームでゲームを行いました。ジャンケン列車をやり、中でも盛り上がったのが『宝探し!!』いろいろなところに隠された宝をペアの子たちと探しました！見つかるとうれしい！大いに喜んでいました。きりん組とお別れをし、なかよしルームでお弁当タイム！！「みてみて～〇〇のお弁当箱だよ～」〇〇が入ってるんだよー」と友だちと見せ合いっこをしていました。みんなそれぞれ素敵なお弁当ばかりでした。遠足から交流会になってしまいましたが、有意義な時間を過ごすことが出来ました。



一年間ありがとうございました。4月からくま組の子たちとスタートしていきました。毎日パワフルな子どもたちに驚かされることばかりでした。けれど、行事を経験することによって一つ一つ成長をしていく姿を見ることが出来ました。1年間、子どもたちが成長する姿を間近で見守ることができ嬉しく思っています。至らない点も多々あったと思いますが、保護者の方々にはご協力いただきありがとうございました。これからも子どもたちの成長を楽しみにしています。

